



熊野トラベル
駅前商店街内で田辺市熊野ツーリズムビューローが着地（地元）での現地情報やネットワークを生かした「着地型観光」を展開しています。



市街地活性化施設 tanabe en+
JR 紀伊田辺駅前にあり、施設の1階は地域製品のプロモーションカフェ、2階はセミナーやテレワークで利用できるワーキングスペースを運営しています。

まちの魅力を掘り起こし、おもてなしにあふれた観光を目指す

田辺市は、神秘的で奥深い森林や渓谷、世界遺産に登録された熊野古道や熊野本宮大社に代表される史跡、そして日本三美人の湯の一つである龍神温泉や日本最古の湯といわれる湯の峰温泉といった秘湯があります。また、自然環境保全の象徴である天神崎や扇ヶ浜海水浴場など、人々の心と身体を癒やす自然と文化にあふれたまちです。

田辺市は、神秘的で奥深い森林や渓谷、世界遺産に登録された熊野古道や熊野本宮大社に代表される史跡、そして日本三美人の湯の一つである龍神温泉や日本最古の湯といわれる湯の峰温泉といった秘湯があります。また、自然環境保全の象徴である天神崎や扇ヶ浜海水浴場など、人々の心と身体を癒やす自然と文化にあふれたまちです。

観光情報発信の拠点として、田辺市の玄関口であるJR 紀伊田辺駅の隣に建設された「田辺市観光センター」では、和歌山県内全域の観光パンフレット等を約100種類常設しているほか、英語対応可能なスタッフが常駐し、紀南観光の各種相談に応えています。また、「田辺市街なかポケットパーク」、「世界遺産熊野本宮館」、「熊野古道館」でも、地域に根差した観光情報を積極的に発信しています。

世界遺産登録以降、国内外から観光客が増加。多様化する旅行者のニーズにきめ細かい対応ができるよう、観光客と地域をつなぐ役割を持つ「田辺市熊野ツーリズムビューロー」が着地型観光事業に取り組んでいます。さらに、市内各地域の観光協会との連携により、それぞれの地域の特性を生かした個性的な観光地づくりや観光資源の掘り起こし、新たな旅行商品の開発など、市民の共感と協力を得ながら活発な活動が行われています。



田辺市観光センター（外観）

Tanabe is a city overflowing with culture and nature—a place that soothes both mind and body. It features mystical forests and valleys, Ogigahama Beach, Tenjinzaki Cape, and other scenic places. Its onsen (hot spring) include Yunomine, Japan's oldest known onsen, and Ryujin, one of Japan's three beautifying onsens. Among its historical sites are the Kumano Hongu Taisha grand shrine and the UNESCO World Heritage Registered Kumano Kodo Pilgrimage Route.



世界遺産 熊野本宮館
熊野本宮大社や旧社地「大斎原」を望む地にあります。観光情報や地域情報を発信する拠点としての役割を担っており、248席の多目的ホール・展示スペース・図書コーナーなどもあります。



熊野古道館
中辺路町内の12の王子社にちなんで12角形の建物が目印です。熊野古道中辺路の情報発信の拠点で、熊野の聖域への入り口である滝尻王子の向かいにあります。



街なかポケットパーク
關雞神社の参道横に位置する市街地散策の拠点施設です。観光ボランティアガイドも常駐し、市街地のまち歩き案内や電動アシスト自転車のレンタルサイクルも行っています。



龍神温泉



湯の峰温泉